

科目名	人間学特殊ゼミ I E (悲嘆学)	学期	前期	単位数	2	担当者	森崎 雅好
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>到達目標. 悲嘆の心理に関する知識を身につけた上で支援時に必要な態度を理解している。 テーマ. 悲嘆に関する心理的支援の在り方について学ぶ</p>							
<p>授業の概要</p> <p>グリーフ (grief) とは悲嘆を意味し、悲嘆は喪失から生じる。この悲嘆を受け入れる作業をグリーフワークと言い、グリーフケアとはその作業を支援することにある。本講義では、様々な領域におけるグリーフケアの姿勢の在り方を学ぶ。</p>							
<p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 悲嘆の定義・理論 2. 悲嘆の理論 (PTSD と複雑性悲嘆について) 3. 犯罪被害者支援① (被害者・加害者の声) 4. 犯罪被害者支援② (被害者・加害者の心理的ケア) 5. 虐めと虐待① (虐め体験について) 6. 虐めと虐待② (被虐体験への心理的ケア) 7. 難病支援① (難病とは・我が国の現状) 8. 難病支援② (生きることの苦悩と受容の心理的ケア) 9. ホスピス・緩和ケアにおける支援① (病と自己) 10. ホスピス・緩和ケアにおける支援② (死を見つめる心理とそのケア) 11. 自死遺族支援① (遺族の心理) 12. 自死遺族支援② (サポートグループについて) 13. 災害時支援① (災害による喪失体験) 14. 災害時支援② (復興期に求められる支援について) 15. まとめ 							
<p>テキスト</p> <p>プリントを配布する。</p>							
<p>参考書・参考資料等</p> <p>坂口幸弘著『悲嘆学入門—死別の悲しみを学ぶ』昭和堂, 2010年 その他講義中に適宜紹介する。</p>							
<p>学生に対する評価</p> <p>レポート評価 (100%)</p>							
<p>ルーブリック (目標に準拠した評価)</p> <p>(C) 悲嘆の心理を理解するための基本的な心構えができている。 (B) 悲嘆の心理に関する基本的な知識を身につけている。 (A) 悲嘆の心理に関する知識を身につけた上で支援時に必要な態度を理解している。 (S) 悲嘆の心理に関する知識を身につけた上で支援時に必要な態度を理解している。</p>							
<p>その他</p>							